

令和7年5月末ごろから、数値地図(国土基本情報)の 地図情報の一部注記データに文字グループ属性を付与します。

変更内容の詳細

文字グループ属性は、地図の描画における注記の配置情報を示す属性です。これまでに提供している数値地図(国土基本情報)の地図情報では、注記データにおいて文字グループ属性を付与したものはありませんでしたが、令和7年5月末ごろから、交通施設・建物名称等の一部の注記データについて、文字グループ属性を付与した形での地図情報の提供を開始いたします。なお、この変更により、該当する注記データの地点属性の値は、注記の表示開始位置から、注記が指す地物の実体が存在する位置(注記代表点)に変更されます。

文字グループの付与イメージ

文字グループ付与前



文字グループ付与後



これまでの注記データは、電子地形図25000図式に従った注記の描画に適した表示開始位置を地点属性の値として保持していましたが、異なる図式により描画を行った際に、意図しない位置に注記が表示されるという課題がありました。注記代表点の整備により、注記の表示位置の制御に注記が示す地物の実体の位置を利用することが可能となり、地図表現の自由度が上がることを期待されます。

また、注記データと地物の実体の位置が紐づけられることで、地図の機械判読性が向上します。

データ仕様の詳細

【地図情報ファイル仕様書 第 1.5 版】p.20, p.21より図示([リンク](#))

「文字グループ」に値がない場合、「地点」の位置情報は表示開始位置を示します。
「文字グループ」に値がある場合、「地点」の位置情報は注記代表点を示します。

【注記代表点が整備されていない注記データの例】

- ・ 「地点」は注記の表示開始位置を示します。
- ・ 「文字グループ」の値は存在しません。

表1 注記「国土交通省」の場合 ※関係する属性を抜粋	
地点	139.750232, 35.676241 (注記の表示開始位置)
漢字	国土交通省
字列	1 or 2
総文字数	NULL
文字グループ	NULL

【注記代表点が整備された注記データの例】

「交通施設」「構造物」「土地利用」「建物」等の注記に対し、注記代表点が整備されます。

- ・ 「地点」の位置情報が注記代表点に置き換わります。
- ・ 「文字グループ」に文字の配置情報が追加されます。

表2 注記「国土交通省」の場合 ※関係する属性を抜粋	
地点	139.750156, 35.675971 (注記が指す地物の実体の位置)
漢字	国土交通省
字列	3 or 4 (※自由字列)
総文字数	5
文字グループ	35.676021177,139.750231931, 35.676021177,139.753131885,5 (※「始点緯度,始点経度,終点緯度,終点経度,文字数」を カンマ区切りのテキストで記述)

注記代表点が付与される注記の分類コード一覧

分類	対象	分類コード
交通施設(陸上)	道路施設(IC、PA、道の駅等)	412
	道路構造物(橋、トンネル等)	413
	鉄道駅名	422
	鉄道構造物(橋、トンネル、操車場等)	423
交通施設(水上)	港湾施設(フェリー発着所、埠頭等)	432
構造物	構造物名称(高塔、煙突等)	511
	ダム	521
	堰	522
	河川・海岸施設(水門、堤防)	523
土地利用	史跡名勝天然記念物	532
建物	合同庁舎	611
	国の機関(合同庁舎、矯正施設及び自衛隊を除く)	612
	矯正施設(刑務所、少年院等)	613
	自衛隊・米軍	615
	県庁	621
	大学・大学院	631
	短期大学	632
	高等専門学校	633
	特殊学校	634
	水族館・動植物園	651
	発電所	653
	神社	661
	寺院	662
	商業施設	671
	文教施設	673
	その他の主要・著名な建物	681
その他	鉱山の鉱種名	720